

商学部・経営情報学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ① 建学の精神に依拠する教育を基盤とするカリキュラムの履修により、グローバルな視点から豊かな倫理観と教養に基づいて行動することができる。
- ② 商学、経営情報学を深く学ぶことによって、それらを柔軟に活用することができる能力を身に付けることができる。
- ③ 修得した知識や技能を活用して、経済社会の各分野において革新を担うことができる能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④ 自ら課題を設定し、必要な情報を収集・分析して、論理的な思考力によって課題を解決できる能力を身に付けることができる。
- ⑤ 自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明する方法論および能力を身に付けることができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥ 企業および地域社会が抱える諸問題への高い関心とそれらの解決に対する意欲を持ち、経営情報学における多様な理論・実践を学修し、それらを柔軟に組み合わせて活用して課題を探求し、克服していく能力を身に付けることができる。
- ⑦ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けることができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

経営情報学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ									
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL		
学部必修科目	商学総論1	2		1	CT1101	商学の基礎理論について、特に流通や商業といった取引に関するビジネス全般の理論を学修する。		◎	○							
	商学総論2	2		1	CT1102	商学の基礎理論について、特に流通や商業といった取引に関するビジネス全般の理論を学修する。		◎	○							
	経営学総論1	2		1	CT1103	経営学を初めて学ぶ一年次生を念頭に、二次以降の経営学各論を学習するための基礎を提供する。		◎	○							
	経営学総論2	2		1	CT1104	経営学を初めて学ぶ一年次生を念頭に、二次以降の経営学各論を学習するための基礎を提供する。		◎	○							
	簿記入門	2		1	CT1105	簿記について、初学者を対象とした初歩的な知識や技術を学修する。		◎	○							
	会計学入門	2		1	CT1106	会計学について、初学者を対象とした初歩的な知識や理論を学修する。		◎	○							
	経済学1	2		1	CT1107	初学者向けのミクロ経済学について基礎的な理論・考え方を学習する。		◎	○							
	経済学2	2		1	CT1108	初学者向けのマクロ経済学について基礎的な理論・考え方を学習する。		◎	○							
商学・流通	流通論		2	2	CT2301	社会における流通の役割や機能、様々な業態などについて理論と事例から基本的な知識を学ぶ。		○	◎				○		△	
	流通システム		2	2	CT2302	流通システムに関する基礎知識や現在展開されている様々な取り組み、流通システムを取り巻く環境変化や政策について学ぶ。		○	◎						△	
	商業史		2	2	CT2303	商業が歴史的にどのように発展してきたのかを学修し、現在直面する問題や展望を自身の視点から展開することを学ぶ。		○	◎							
	マーケティング論1		2	2	CT2304	顧客との相互理解をもとにした市場拡大の視点からマーケティングを理解させ、その基本的な戦略を理解する。特に製品戦略、価格戦略を中心に展開する。		◎	◎	○				○	◎	
	マーケティング論2		2	2	CT2305	マーケティング4Pのなかの流通戦略、プロモーション戦略をビジネス実例をとおして講義する。		◎	◎	○				○	◎	
	国際マーケティング論		2	2	CT2306	企業を取り巻く外部環境を中心に国内マーケティングとの差異を理解するとともに、国際マーケティングの重要性について学ぶ。				◎			○		△	
	ロジスティクス		2	2	CT2307	物流やロジスティクスの意義や主な機能、仕組みこれからの課題などについて企業の事例を交えながら体系的に学ぶ。		○	◎				○		△	
経営	経営管理論		2	2	CT2308	現代の企業のビジネスに関する諸問題について伝統的な理論ならびに経営者の哲学を用い考察し、ソリューションを導く論理性を学修する。		○	◎							
	経営組織論		2	3	CT3301	企業といった組織体のメカニズムやマネジメントを理解するため、組織研究から開発された学説・理論ならびに事例を用い考察及び学修を行なう。			◎			○				
	国際経営論1		2	2	CT2309	企業活動の国際展開について論理や進化過程について理解する。				◎			○			
会計	簿記初級		2	2	CT2310	簿記力について、基礎的なレベルの知識や技術を学修する。		○	◎							
	簿記中級		2	2	CT2311	簿記力について、中小企業の決算処理にともなう知識や技術を学修する。		○	◎							
	会計監査論		2	3	CT3302	監査について、誰が、何を、どのように、なぜ行うかといった基礎的な内容を確認し、監査を実施するプロセスを学修する。				◎			○			
	原価計算基礎論		2	2	CT2312	個別原価計算および総合原価計算の意義と流れを学修する。				◎			○			
	原価計算システム論		2	2	CT2313	標準原価、活動基準原価計算、直接原価計算の意義と計算方法を学修する。				◎			○			
金融・財務	金融基礎論		2	2	CT2314	金融に関する基礎的な知識、金融を学ぶ上で最低限理解しておかなければならない数学や統計などを解説することによって、金融システム論への導入部分としての役割を持たせている。		○	◎							
	金融システム論		2	2	CT2315	わが国の金融構造の状況や抱えている問題を中心に解説する。ペイオフや自己資本比率規制、デリバティブなど重要なテーマを中心に扱う。		○	◎							
	国際金融論		2	3	CT3303	これからの企業財務担当者には、国内金融市場のみならず、国際金融市場の動向も踏まえたポートフォリオ戦略を求められることになろう。本講義はそうした時に必須となる国際金融に関する基礎的な概念の解説を中心に予定である。				◎			○			
	外国為替論		2	3	CT3304	外国為替相場の背後にある現在の変動為替制度が採用されるに至るまでの外国為替制度の歴史と為替相場の決定メカニズムなどについて解説をする。				◎			○			
	財務管理論		2	2	CT2316	資本調達と投資、利益配分等の財務管理のシステム、または実用化を学修する。				◎			○		△	
	コーポレート・ファイナンス		2	2	CT2317	企業の資金調達や投資意思決定等における理論・原則について学習する。				◎			○		△	
情報	情報社会論		2	2	CT2318	情報社会に生き、かつ、その健全な発展に寄与できる理論や実践を学修する。				○	○					
	情報リテラシー		2	2	CT2319	情報通信技術の基礎を理解し、セキュリティ対策等に係る基本的な知識を修得するとともに、情報社会を安全かつ創造的に生き抜く考え方を学修する。				○	○					
	情報ビジネス論		2	2	CT2320	Apple、Google、Amazonなどのプラットフォーム戦略を中心に情報ビジネスについての専門知識を習得する。				○	◎					

学部共通科目

商学部・経営情報学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ① 建学の精神に依拠する教育を基盤とするカリキュラムの履修により、グローバルな視点から豊かな倫理観と教養に基づいて行動することができる。
- ② 商学、経営情報学を深く学ぶことによって、それらを柔軟に活用することができる能力を身に付けることができる。
- ③ 修得した知識や技能を活用して、経済社会の各分野において革新を担うことができる能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④ 自ら課題を設定し、必要な情報を収集・分析して、論理的な思考力によって課題を解決できる能力を身に付けることができる。
- ⑤ 自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明する方法論および能力を身に付けることができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥ 企業および地域社会が抱える諸問題への高い関心とそれらの解決に対する意欲を持ち、経営情報学における多様な理論・実践を学修し、それらを柔軟に組み合わせて活用して課題を探究し、克服していく能力を身に付けることができる。
- ⑦ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けることができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

経営情報学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ										
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL			
実践的プログラム	情報と職業		2	2	CT2321	ICTが与える社会経済および企業経営への影響について理解を深め、効果的なICT活用方法を考察する。					○	○					
	専門演習		12	3・4	CT3305・CT4301	担当教員の研究分野について、より高度な専門知識を修得し、自ら課題を見だし、教員およびゼミ生全員と議論しながら、主体的に問題解決に取り組む。						○	◎	◎	◎		
	課題研究		6	3・4	CT3306・CT4302	1・2年次において修得した知識および技能を活用して、自ら企業経営に関する課題を見つけてそれを解決していく能力を身に付ける。						○	◎	◎	◎		
	経営実践		2	2	CT2322	多様な商学・経営学の諸問題を科学的に理解し説明できるための基礎力と企業経営に関する「問題や課題を発見する能力」「問題や課題を科学的に分析・検討し、解決する能力」「自分の考えを論理的に表現する能力」「多様な人々と協力して問題を解決する能力」とは何かを学ぶ。					◎	○	○		◎		
	経営実践応用		2	2	CT2323	多様な商学・経営学の諸問題を科学的に理解し説明できるための基礎力と企業経営に関する「問題や課題を発見する能力」「問題や課題を科学的に分析・検討し、解決する能力」「自分の考えを論理的に表現する能力」「多様な人々と協力して問題を解決する能力」とは何かを学ぶ。						○	◎	○	◎		
	ビジネスマナー		2	2	CT2324	職場や取引先、地域から求められる好感度・信頼感を高めるビジネスマナーの必要性や理論を学び、技能を修得する。	◎		○				○			◎	
	ビジネスマナー応用		2	2	CT2325	好感度・信頼感を高めるビジネスマナーの必要性を理解し、ビジネス文書作成やテーブルマナー、冠婚葬祭の知識を学び技能を修得する。	◎		○				○			◎	
	企業経営セミナー		2	2	CT2326	経営者の講義を受けることによって、実社会の見聞を広める。							◎	○	○	◎	
	ビジネス英語1		2	2	CT2327	ビジネスで必要とされる英文内容把握力向上のための基礎を養う。	○										○
	ビジネス英語2		2	2	CT2328	ビジネスで必要とされる英文内容把握力向上のための基礎及び応用。	○										○
	商業経営講座基礎1		2	1	CT1301	リテールマーケティング実践に関する基礎的な専門知識を身に付ける。主要な学修は小売業の種類およびマーチャライジングの理論と実践の理解にある。				○							
	商業経営講座基礎2		2	1	CT1302	リテールマーケティング実践に関する基礎的な知識を身に付ける。主要な学修はストアオペレーション、マーケティング、販売・経営管理の理論と実践の理解にある。				○							
	商業経営講座上級1		2	1	CT1303	リテールマーケティング実践に関する高度な専門知識を身に付ける。主要な学修は小売業のタイプおよびマーチャライジングの理論と実践の理解にある。				○							
	商業経営講座上級2		2	1	CT1304	リテールマーケティング実践に関する高度な専門知識を身に付ける。主要な学修はストアオペレーション、マーケティング、販売・経営管理の理論と実践の理解にある。				○							
	社会事情		2	2	CT2329	社会の事情を呑みこまず、自身の視点で捉え、考えを展開するための思考法を学修する。						○	○				○
	職業指導		2	2	CT2330	今後ますます重要視されるようにキャリア開発の活動を行うか、職業指導時に生じる現実的課題、欧米のキャリア開発の状況などを考察する。						○		○			
	外書講読		2	3	CT3307	商学・経営学・会計学に関する英語文献を読みながら理論を学修する。		○									◎
	会社法		2	3	CT3308	会社を立ち上げる時のルールなど会社法の基本的知識を理解したうえで、体系的な専門理論を学修する。						○					
	所得税法		2	3	CT3309	所得税法の基本的知識を理解したうえで、体系的な専門知識に対する理解を深めていく。						○					
	法人税法		2	3	CT3310	法人税法の基本的知識を学修したうえで、体系的な専門知識の理解を深めていく。						○					
能力開発1		2	1	CT1305	各自の目標と計画に沿った資格取得をめざすことで、より実践的な知識と経験を身に付け、それぞれのキャリアアップを図る。						○					○	
能力開発2		2	1	CT1306	各自の目標と計画に沿った資格取得をめざすことで、より実践的な知識と経験を身に付け、それぞれのキャリアアップを図る。						○					○	
能力開発3		2	1	CT1307	各自の目標と計画に沿った資格取得をめざすことで、より実践的な知識と経験を身に付け、それぞれのキャリアアップを図る。						○					○	
海外事情1		2	1	CT1308	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○										○	
海外事情2		2	1	CT1309	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○										○	
海外事情3		2	1	CT1310	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○										○	
海外事情4		2	1	CT1311	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○										○	
海外研修1		4	1	CT1312	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○										○	
海外研修2		4	1	CT1313	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○										○	
海外研修3		4	1	CT1314	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○										○	
海外研修4		4	1	CT1315	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○										○	
	プログラミング入門		2	1	CT1316	プログラミングに関して、ビジュアルプログラミング言語を用いて実践できる能力と、テキスト記述型プログラミング言語を学習するための知識を習得する。					◎	○					

学部関連

商学部・経営情報学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ① 建学の精神に依拠する教育を基盤とするカリキュラムの履修により、グローバルな視点から豊かな倫理観と教養に基づいて行動することができる。
- ② 商学、経営情報学を深く学ぶことによって、それらを柔軟に活用することができる能力を身に付けることができる。
- ③ 修得した知識や技能を活用して、経済社会の各分野において革新を担うことができる能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④ 自ら課題を設定し、必要な情報を収集・分析して、論理的な思考力によって課題を解決できる能力を身に付けることができる。
- ⑤ 自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明する方法論および能力を身に付けることができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥ 企業および地域社会が抱える諸問題への高い関心とそれらの解決に対する意欲を持ち、経営情報学における多様な理論・実践を学修し、それらを柔軟に組み合わせて活用して課題を探求し、克服していく能力を身に付けることができる。
- ⑦ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けることができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

経営情報学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ								
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL	
情報科目	プログラミング1		2	2	CT2331	プログラミング基礎の習得およびプログラミング言語VBAを用いてプログラミング作成のスキルを習得する。							○	◎	
	プログラミング2		2	2	CT2332	プログラミング言語JAVAを用いてプログラミング作成のスキルを習得する。							○	◎	
	情報ネットワーク論		2	1	CT1317	情報ネットワークについて技術的側面の学修をするとともに、情報社会やプライバシーなどの社会的側面についても並行して学習する。			◎	○					
	経営データマイニング		2	2	CT2333	企業のデータマイニング技法を活用した問題解決について理解し、実践できる能力を習得する。							○	◎	
	先端情報技術		2	2	CT2334	ダイナミックに変化するIT環境における、ビジネスでの先端技術の活用について学ぶ。							○	◎	
	オペレーションマネジメント		2	2	CT2335	企業におけるオペレーション性向上の方法論、技術、そして手法について理解し、サプライチェーンにおける課題解決について学ぶ。							○	◎	
	オペレーションズリサーチ		2	3	CT3311	経営管理によく現れる諸課題（生産計画、資源配分、日程計画管理、意思決定など）の最適な解法をExcelで実現するための技能を習得する。							○	◎	
	経営シミュレーション		2	2	CT2336	シミュレーションの概念と経営における効果的活用について理解し、問題解決における論理的思考およびスキルを習得する。							○	◎	
	情報文化論		2	1	CT1318	情報技術の発展が文化の形成・発信に与えた影響と情報社会における社会経済及び商業活動の変化を文化的側面から考察する。							○	◎	
	データベース概論		2	2	CT2337	データベースの基礎的概念と企業におけるデータベースの利活用について理解し、データベース操作のスキルを習得する。							○	◎	
	経営情報システム論		2	3	CT3312	経営と情報の基礎知識について理解し、現代の企業における情報システムの役割と活用について学ぶ。							○	◎	
	情報セキュリティマネジメント		2	3	CT3313	情報セキュリティマネジメントの計画・運用・評価・改善の運用について理解し、組織の情報セキュリティ対策向上に必要な知識・スキルを学ぶ。							○	◎	
	情報デザイン入門		2	1	CT1319	情報デザインによる情報を適切に伝達するスキルの基礎を、マルチメディアデータの収集・加工し実践的に習得する。			◎	○					
	Webデザイン		2	2	CT2338	Webページの表示仕組みをはじめ、Webページの作り方、Webシステムの構築などにおける知識・スキルを習得する。							○	◎	
	マルチメディア1		2	2	CT2339	ビジネス利用のためのマルチメディアデータ作成および利用について基礎的理解を学修する。							○	◎	
	マルチメディア2		2	2	CT2340	マルチメディアデータ技術を用いたコンテンツ作成および利用について学修する。									
	プレゼンテーション技法		2	2	CT2341	プレゼンテーションに必要な論理的思考を理解し、パワーポイントを用いたプレゼンテーション技術を学ぶ。							○	◎	
	情報デザイン演習		2	1	CT1320	収集・蓄積した情報の編集・利用を演習し、現代の商業活動に必要な情報デザインをICTを用いて実践できる能力を習得する。							◎	○	
	アルゴリズム基礎演習		2	2	CT2342	典型的な問題を解くアルゴリズムの考え方を解釈しながらアルゴリズムの作り方を論ずる。また、Excel VABにおけるプログラミング技法を習得する。							◎	○	
	情報技術者演習1		2	2	CT2343	「ITパスポート」レベルまでの情報処理技術を習得する。授業では、例題演習という形式で講義内容の理解を深める。							◎	○	
情報技術者演習2		2	2	CT2344	「基本情報技術者試験」レベルまでの情報処理技術を習得する。授業では、例題演習という形式で講義内容の理解を深める。							◎	○		
情報技術者演習3		2	2	CT2345	「応用情報技術者試験」レベルまでの情報処理技術を習得する。授業では、例題演習という形式で講義内容の理解を深める。							◎	○		
情報システム設計演習		2	3	CT3314	情報処理システム開発における知識・スキルを習得する。とりわけ具体的な情報処理システムを作りながら様々なスキルを身に付けさせる。							◎	○		
情報処理演習		2	3	CT3315	経営における課題解決のための情報処理システムについて理解し、演習を通してデータ処理の技術について習得する。							◎	○		
コンテンツビジネス論		2	2	CT2346	拡大するコンテンツビジネスの変遷を学び、今後の展開を考察する。							○	◎	○	
インターネットマーケティング		2	3	CT3316	様々な活用が広がるインターネット上のビジネスにおける、収益モデル、広告手法についての専門知識等を学修する。							○	◎	○	
イノベーション論		2	3	CT3317	代表的なイノベーションの定義や概念、イノベーションを実現する戦略、イノベーション・マネジメントの重要性や意義について学ぶ。							◎	○	○	
地域ブランド論		2	2	CT2347	地域の価値を高め、魅力を発信する「地域ブランディング」のための理論や施策を、各地の事例を交えて学修する。							○	○	◎	
地域ブランド演習1		2	2	CT2348	地域資源を用いた「地域ブランディング」を実践するためのスキルを、地域資源の再発見と発信を中心に学修する。							○	◎	◎	
地域ブランド演習2		2	2	CT2349	地域資源の再発見し、「地域ブランディング」を実践するスキルを習得すると共に「地域ブランド」を発信する力を学修する。							○	◎	◎	
NPOマネジメント論		2	3	CT3318	NPOの組織形態を理解したうえで、現代社会における非営利活動の重要性を認識し、営利企業との比較においてNPOの組織の特色を学修する。							○	◎		
行動科学		2	3	CT3319	経営学の観点から組織の中の人々の行動に関するマネジメントについて学ぶ。							◎	○	△	

学科専門科目

商学部・経営情報学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ①建学の精神に依拠する教育を基盤とするカリキュラムの履修により、グローバルな視点から豊かな倫理観と教養に基づいて行動することができる。
- ②商学、経営情報学を深く学ぶことによって、それらを柔軟に活用することができる能力を身に付けることができる。
- ③修得した知識や技能を活用して、経済社会の各分野において革新を担うことができる能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④自ら課題を設定し、必要な情報を収集・分析して、論理的な思考力によって課題を解決できる能力を身に付けることができる。
- ⑤自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明する方法論および能力を身に付けることができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥企業および地域社会が抱える諸問題への高い関心とそれらの解決に対する意欲を持ち、経営情報学における多様な理論・実践を学修し、それらを柔軟に組み合わせて活用して課題を探究し、克服していく能力を身に付けることができる。
 - ⑦主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けることができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
○ DP達成のために重要な科目

経営情報学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ										
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL			
発展科目	サービスマーケティング		2	2	CT2350	経営学ならびにマーケティングの観点からサービスの概念を捉え、その活動のマネジメントについて学ぶ。			◎				○			△	
	国際経営論2		2	2	CT2351	国際的に活動する企業を取り上げ、その経営戦略、組織、人的資源管理、マネジメントなどを理解する。			○		◎						
	コンピュータ会計演習		2	3	CT3320	ICT利活用の意思決定会計システムの構築と運用を学修する。					○	◎					
	国際経済分析		2	3	CT3321	国際社会の中で行われる経済活動を中心とした様々な事象について、経済学の理論をベースとした知識を習得し、理解を深める。					○	◎					
	国際コンペティション演習		2	3	CT3322	海外とのビジネスを想定した、コンペティション形式でのビジネス立案・発表の演習を行う。発表を通して、国際ビジネスの実践的な知識を学習する。					○	◎	○	◎			
	新興国ビジネス論		2	2	CT2352	目覚ましく発展している新興国のビジネス状況について経済、経営の両側面から理解する。					○	◎					
	比較経営論		2	2	CT2353	日本企業と諸外国の企業の経営戦略、マーケティング、人的資源など企業経営を比較することにより日本企業の特徴・特性を理解する。											
	異文化ビジネス		2	2	CT2354	相手の文化を敬い、そして自分の文化を誇ってコミュニケーションを行える人材となることを目指して、アジアを中心とした近年の事例に基づきながらコミュニケーションの心構えについて学習する。					○	◎	○				
	アジアビジネス		2	2	CT2355	これまでのアジアの急成長の要因について、経済理論に基づいた知識を学習する。また、その中でも、アジアの開発発展の特徴について理論と実際のトピックを併せて学習する。					○	◎					
	ホスピタリティ入門セミナー		2	1	CT1321	企業活動においては、ステークホルダーなどに対してもホスピタリティを発揮することが大切となっている。この講義では、今、なぜ、ホスピタリティなのかを考える。					○	◎	○		◎		
	ホスピタリティ論		2	1	CT1322	ホスピタリティの力を理論と実践で理解し、豊かな倫理感と教養に基づき行動する力、多様性を尊重する考え、人間関係構築の対応を修得する。	◎	◎			○						○
	経営数学入門		2	1	CT1323	経営に必要な数学的処理、数学的思考法を身につけるための基礎を学ぶ。			◎		○						
	経営情報演習1		2	2	CT2356	研究の進め方、発表・ディベートの仕方を習得し、グループでの調査、発表、討論を通して、研究への興味を深める。										◎	○
	経営情報演習2		2	2	CT2357	研究の進め方、発表・文献調査の手法などを習得し、グループでの調査、発表、討論を通して、研究への興味を深める。										◎	○
	国際経営演習		2	2	CT2358	国際的に活動する企業を取り上げ、マーケティング、経営戦略、HRM、マネジメントの観点から調査し、学生自身がプレゼンテーションを行い理解を深める。										○	○
	情報基礎演習		2	2	CT2359	実務現場で欠かせない、Wordによる文書作成/Excelによるデータの管理・加工/PowerPointによるプレゼンテーションにおける情報処理技能を習得する。					○	◎					○
経営情報分析演習		2	2	CT2360	財務情報および非財務情報に基づく種々の経営分析手法を学修し、演習を行う。					◎			○				
経営情報特講		2	1	CT1324	メディア・コンテンツ発展の歴史を体系的に学び、デジタル・ネットワーク技術が普遍化する時代に情報発信を行う主体としての確かな知識を学修する。							○		○	○		